

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	前年度は三名の看取りをした。施設で看取りを希望されるご家族が多い。	利用者さん、ご家族の希望に添えるような終末期を過ごせる。往診医と連携を図る。	往診医の指示のもと、看護師、介護士が連携し、看取りを行う。利用者さん、ご家族との関係を大切にする。スタッフの心の成長が得られるよう、研修参加、指導を検討する。	1年
2	26	看護師、介護福祉士、介護支援専門員、ヘルパーの多職種が勤務している。各職種の視点から必要な介護支援を考え、統合させ、よりよいケアに反映できるようにする。	定期的なカンファレンスの充実を図る。利用者一人一人に合った施設生活を提供できる。	研修に参加し、スタッフ個々の観察力を高める。意見を総合し、ケアプランに活かしていく。月1回の定例会や定期的カンファレンスを行い、統一した介護提供を行う。	1年
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。